

# NMMC News



独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター広報誌

No.114  
2023年9月号  
TAKE FREE

ご自由に  
お取り下さい



写真：奥殿陣屋(おくとこのじんや)／愛知県岡崎市奥殿町

- |             |                                   |    |
|-------------|-----------------------------------|----|
| ■ 巻頭言       | コロナ禍における当院の取り組み 副看護部長 山畑直美        | 2p |
| ■ ドクターよもやま話 | 「ちょっとお散歩」 消化器内科医長 村山 睦            | 3p |
| ■ 職場紹介      | 特室病棟／入退院支援センター                    | 4p |
| ■ トピックス     | 名古屋市内3病院合同市民公開講座を開催しました           | 5p |
| ■ 医療最前線     | COPDの気管支鏡治療が臨床導入されます 呼吸器内科医長 沖 昌英 | 6p |
| ■ 連携医療機関紹介  | みちかぜクリニック                         | 7p |



# 巻頭言

## 山畑直美

副看護部長

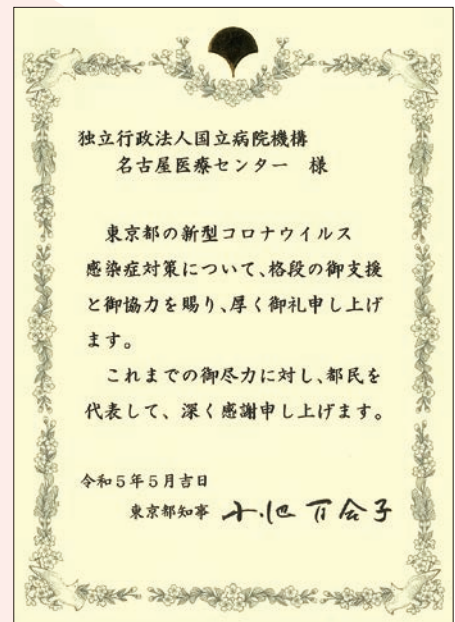
### コロナ禍における当院の取り組み

当院は、コロナ患者の増加に伴い、2020年3月より受け入れを開始しました。受け入れ当初は、西8病棟を開棟し、その後特室病棟、中2病棟と受け入れ病棟を変更しながら4年目を迎えています。

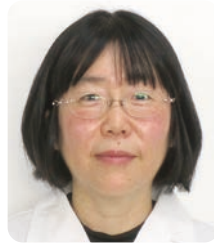
コロナ株の特徴もデルタ株のように気管挿管や人工呼吸器が必要な重症患者が多い時期には、HCU・CCUの病床制限をし、重症患者の看護を得意とする部署が担当する必要がありました。現在のオミクロン株は、軽症化しています。しかし血液疾患患者のように自己免疫力が低下していたり、コロナウイルス量が低下せず長期化するケースも見られています。そして、院内クラスター発生、がん看護、小児看護など専門性の高い看護が求められるようになり、一部の部署だけではなく、病院全体としてコロナ患者を支える体制へと変更しました。

日々変化する体制の中で、当院は、人員に余裕がないなか、医師、薬剤師、診療看護師等のわずかながらの職員派遣にも対応し、東京都の新型コロナウイルス感染症対策において多大の貢献をしたとして、東京都知事からの感謝状をいただき、また愛知県内でのクラスター発生時の看護師派遣事業への協力に対する感謝状もいただきました。

2023年5月からは、感染症分類5類となり、感染対策や対応について厚労省から各医療機関において考慮するよう提示されているため、当院では院内マスク着用を継続し、入院患者、職員に対する「陽性者」「濃厚接触者」の考え方も一般世間とは異なった対応をしています。皆様のご理解をいただきながら、引き続き病院全体でコロナ患者を支えるために各部門と協働していきたいと思っております。



# ドクター よもやま話



村山 睦  
消化器内科医長

## 「ちょっとお散歩」

みなさんは、健診の結果説明や外来受診時に「運動をするように。」と言われたことはありませんか？外来でそのようにお話している私も、健康診断で「ごはんのおかわりを控えて運動をするように。」と指導をうけてしまいました。生活習慣病と呼ばれる糖尿病・高血圧・脂質異常症・虚血性心疾患などの発生に運動不足が関係することがあきらかになってきたため、これまでの薬物療法に加えて食事療法と運動療法の重要性が高まっています。

運動が身体に良いことはわかっているけれど、スポーツは得意ではないですし、ジムに通うのも億劫。そんな私にでもできそうかなと思えた方法が「お散歩」です。「歩くだけで意味はあるかな？」と初めは疑心暗鬼でしたが、短い距離でも散歩を続けると、身体に良いだけではなく、風景を見たり自然の音を聞いたりで、気持ちもリフレッシュできたのです。

お試しで始めるなら距離ではなく時間を決めて歩くことをすすめられ、スマホで歩行時間と距離を記録しながら、ご近所をぐるっと1周してみました。よそ見をしながらの私のお散歩ペースは10分で1000歩、1kmを15分前後での歩行ペースです。30分でだいたい3000歩、2kmの距離を歩くことになります。確かに時間を決めることですきま時間に「ちょっとお散歩」ができ、長続きしやすくなりました。

いつもは車でさっと通り過ぎる道も、散歩だと目線が変わることで見慣れているはずの景色が違う景色に見えてきます。いつのまにか家が建ち替わっていたり、気が付かなかったお店を

見つけたり新しい発見がありました。また、風の暖かさや冷たさ、近所の庭の花や木々の色づきなどで、季節の変化も肌で感じられました。

お散歩を続けていると、体重が少しずつ減ってきたりおなかがへこんできたりと、ダイエット効果もありました。歩くことで体温も上がり血流が良くなるので、むくみや冷え体質も改善するようです。急激に痩せるわけではありませんが、激しい運動ではないので続けやすいのがメリットです。

新たに体を動かそうと思っても難しいもの。特別な道具が不要で誰にでもできるお散歩。私も最近ではさぼりがちになっていたの、季節を感じに、また「ちょっとお散歩」にでてみようと思います。



## 特室病棟

特室病棟は全科対応（精神科・産科を除く）の全室個室タイプの混合病棟です。

年々、プライベートを大切にされる方が増え、選択肢の一つとして受け入れられています。広さや設備に応じた5つのタイプの部屋があり、つらい入院生活を少しでも快適に過ごしていただくために、環境面だけでなく、明るく・丁寧に暮らすをモットーに日々患者さん・ご家族に寄り添った看護を行っています。



全科の手術・検査などの予定治療に加え、緊急入院・看取りなど個別のニーズに応じて柔軟に対応しています。そのために多職種と協働し、安全・安楽な医療が提供できるよう努めています。

今後も“ここに入院してよかった”と思っていただける病棟となるよう努力してまいります。

## 入退院支援センター

入退院支援センターは令和2年10月に立ち上がりました。患者様が安心して入院し、かつ安全に入院生活を送っていただくために入院前の説明等を行い、入院後は退院に向けて病状に応じた医療・在宅サービスの説明、社会資源の申請等をサポート、療養調整や回復期のリハビリテーションに向けての医療連携を担当する部門です。専門の看護師、医療ソーシャルワーカー、診療情報管理士、事務職員、薬剤師、管理栄養士、リハビリテーションスタッフなど多職種で構成されたチームで介入しています。入院までに確認しておきたいことなど患者様からの電話等からの問い合わせにも対応しています。



「逆紹介支援部門」が令和5年5月より開始となりました。外来患者様の他の医療機関への紹介が円滑に行えるように患者様の要望を確認し、相談に応じて対応させていただいています。

「脳卒中相談窓口」が設置され、入院中の患者様のご家族等の相談に対応しています。

## 名古屋市内3病院合同市民公開講座を開催しました

令和5年7月1日（土）、メルパルクNAGOYA（名古屋市東区葵）において、名古屋医療センター、東名古屋病院及び東尾張病院の3病院合同市民公開講座「ウィズコロナ 潜むリスクとその予防」を開催しました。

この市民公開講座は平成23年度から毎年開催しており、今回は新型コロナウイルス感染症が2類から5類へと移行してからは、初めてのイベントでした。梅雨の季節ではありましたが、当日は天候にも恵まれ、95名の方々にご参加いただくことができました。

講演は3題で、①名古屋医療センターからは言語聴覚士による「がん患者フレイル予防のリハビリテーション」、②東尾張病院からは心理療法士による「ウィズコロナにおけるメンタルヘルス」、③東名古屋病院からは医療ソーシャルワーカーによる「ウィズコロナ時代、万一、脳卒中で倒れたときに備えて～「脳卒中相談窓口」を活用しましょう！～」の順に、ウィズコロナ時代に潜むリスクへの対応や予防についての講演が行われました。今回の演者は、いずれも医師とは異なる職種の職員によるもので、患者様の日常生活の支援を行う専門職による講演ということもあり、大変興味深いものとなりました。

また、講演終了後には、市民のみなさまからの質問をいただき、演者だけではなく、病院長も質疑にお答えする場面もあり、みなさまの健康に対する意識の高さを伺い知ることができ、大変有意義な講演会になったのではないかと感じております。

来年7月においても、3病院合同市民公開講座を開催する予定としております。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。



# 医療最前線



沖 昌英  
呼吸器内科医長

## COPDの気管支鏡治療が臨床導入されます

COPDは、たばこの煙などの有害物質を、長い間吸入することにより肺の構造が壊れて肺が膨張し、呼吸をする際の空気の流れが制限される病態です。はじめはあまり症状がありませんが、徐々に咳や痰、労作時の呼吸困難が進行します。治療は、気管支拡張薬をはじめとする薬物療法が中心で、禁煙指導、リハビリテーション、感染症予防のワクチン接種、酸素療法などの補助療法も重要です。

肺が気腫化し過膨張することが、呼吸時の気流制限の原因ですので、気腫化してガス交換に寄与しない一部の肺を取り除けば、気流制限を緩和できるという理論のもと、20年ほど前には肺の一部を外科的に切除する肺容量減量術（lung volume reduction surgery; LVRS）が盛んに行われました。しかし、2003年に重症COPD患者を内科治療群とLVRS群に割り付けた比較試験において、LVRSは呼吸困難症状、QOL、呼吸機能、運動能力を改善させる一方で、生命予後には寄与せず術後90日における死亡率が高いことが示され、今日ではあまり行われることがなくなりました。



侵襲的な外科的肺容量減少術に代わり、欧米を中心に広まったのが気管支鏡を用いた肺容量減量術（bronchoscopic lung volume reduction; BLVR）です。BLVRは気管支鏡を用いて一方向弁を気管支に留置することにより、肺の一部を人工的に虚脱させ、肺の容量を減らす治療です。複数の比較試験において、BLVRはCOPD患者の自覚症状の改善し、肺機能、運動能力、QOLを向上させることが示されました。多くの研究結果に基づき、BLVRはCOPDの国際ガイドライン（GOLD）においてエビデンスレベルAの治療オプションとして記載されています。

BLVRは米国では2018年にFDAにより承認されました。日本ではデバイスラグがあり承認が遅れましたが、今年ようやく医療機器としての承認が得られ、保険収載される見込みです。この治療を行うことができるのは、日本全体で十数施設に限られ、名古屋医療センターはその1施設に選ばれました。薬物療法の効果が十分でないCOPD患者さんがおられましたら、ぜひご紹介ください





## みちかぜクリニック

院長  
舟橋 康人



『みちかぜクリニック』の舟橋康人と申します。名古屋医療センターの先生方におかれましては日頃より患者さんを紹介させていただいたり、病診連携で大変お世話になっており、感謝申し上げます。

当院は春日井市北部の神領駅が最寄りになりますが、春日井市は車社会ですので駐車場は広くとってあります。診療科としましては内科・乳腺外科・泌尿器科を標榜しております。名古屋医療センターとは特に乳腺外科と泌尿器科で病診連携という形でお役に立てるのではないかと思いますので、春日井、守山方面で病状の落ち着いている方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介いただければと思います。院内の検査体制としましては、超音波検査装置やX線透視装置に加え、経鼻上部消化管内視鏡、下部消化管内視鏡、マンモグラフィ、軟性膀胱鏡を取り揃えており、大腸ポリペクトミーや前立腺針生検も新たに始めました。また婦人科と眼科以外の検診をまとめて受けられるため、多くの方に検診目的でも受診していただいています。

患者さんの受診の利便性には常に配慮しており、web予約を導入し、院内滞在時間は短く、検査は最小限とし、受診頻度が少なくなるように心がけています。またスタッフに精神的な余裕があってこそ良い接遇や医療安全につながる



クリニックスタッフ

との考えから、院内のオペレーションの効率化、自動音声システムの導入、有給消化の推進、残業の削減、などに取り組み、スタッフに過度の負担がかからないようにしております。優秀なスタッフに恵まれ、(医者の感覚からすると、ではありませんが) ホワイト企業と言っている状態だと思いますし、それが離職率の低さにつながっているものと思います。

名古屋医療センターの先生方にはこれからもお世話になるかと思いますが、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

### みちかぜクリニック

院 長：舟橋康人  
所 在 地：〒487-0025 春日井市出川町8-13-10  
電 話：0568-52-1880  
診 療 科：内科・乳腺外科・泌尿器科  
診 療 時 間：午前9:00-12:00、午後16:00-19:00  
水曜・土曜は午前のみ、日曜・祝日休み  
U R L：https://michikaze-cl.com/



クリニック外観

# 外来診療担当表

令和5年9月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	
内 科 (2階)	受付A 消化器内科	1診	平嶋	平嶋	島田	島田	恒川
		2診	齋藤	村山	村山	浦田	宇仁田
		3診	浦田	齋藤	近藤尚	藤田(1・3・5週) 田中(2・4週)	交代制(初診)
		4診	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	
	受付A 呼吸器内科	4診					椎葉
		5診	佐野	沖	篠原(午前) 山田有/ 鳥居(午後)	石井 (初診)	沖
		6診	鳥居厚(午前) 小暮(午後)	山田有(午前) 篠原(午後)	小暮(午前) 椎葉(初診)	北川	小暮(午前) 丹羽(午後)
		7診	沖/ 篠原(初診)	丹羽英/ 佐野(初診)	丹羽英		山田有/ 鳥居厚(初診)
	受付B 循環器内科	8診			ペースメーカー (2・4週)	ペースメーカー (1・3週)	ペースメーカー (1・3週)
		9診	近藤隆	交代制	交代制	近藤隆	細野
		10診	今井	上村	山下	富田	宮原
		11診	田ヶ原	早川	山田高	山田高	森
	受付B 糖尿病・ 内分泌内科	12診				フットケア (2週・午後)	
		13診	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)
		14診	丹羽靖	丹羽靖	田實	田實	杉浦
15診		杉浦	山田努	山家由	山田努	山家由	
受付C 膠原病内科 リウマチ科	8診				水谷有 (初診)	初診枠なし	
	12診	小嶋 (初診)	初診枠なし	大島 (初診)	予約のみ (3週・午後)		
	17診	片山(午前) 高野(午後)	高野 (予約のみ)	梅村(午前) 平野(午後)	大島	片山(代診)(午前) 小嶋(午後)	
	18・19診	長谷川(⑩) 水谷有(⑩)		高野(⑩) 水谷有(⑩)		長谷川(⑩) 梅村(⑩)	
受付C 腎臓内科	18診	松本 (午後・再診)	—	—	—	—	
	19診	浅野 (午前・再診)	中村(再診)	—	龍華(再診)	—	
受付D 脳神経内科	20診	小林	瀧田	梶田	原田	齋藤	
	21診	武田	武田	交代制		龍見	
	22診	梶田(初診)	齋藤(初診)	龍見(初診)	瀧田(初診)	原田(初診)	
	25診	脳波・てんかんセンター (岡田)	岡田	脳波・てんかんセンター (小林)	岡田	睡眠センター (予約のみ)(岡田)	
腫瘍内科(2階) (化学療法室)	1診	杉山(再診)	加藤(再診)	北川(再診)	杉山(再診)	佐藤(再診)	
	2診	吉田(再診)	小暮(再診)	船橋	佐古(再診)	大脇(再診)	
	初診	大脇・加藤	吉田・佐藤	佐藤・加藤	交代制	加藤・杉山・ 北川	
禁煙外来(2階)	特別診察室	—	当番制 (午後・予約のみ)	—	—	当番制 (午後・予約のみ)	
緩和ケア内科 (2階)	特別診察室	稲田②/ 西堀①	船橋①	船橋① 近藤建 (外科外来)	稲田②/ 西堀①	西堀①	
内視鏡室 (2階)	消化器	島田/村山 近藤尚/ 宇仁田/ 恒川/藤田	島田(当番制) 近藤尚/ 浦田/宇仁田/ 恒川/藤田	平嶋/齋藤/ 浦田/宇仁田/ 恒川/日比野/ 藤田	近藤尚/ 宇仁田/ 齋藤/恒川/ 藤田	島田/平嶋 (当番制) 村山/齋藤/ 浦田/近藤尚/ 藤田	
	呼吸器	BF(当番制)	—	—	TBLB(当番制)	—	
精神科(2階)	再診1診	—	—	末宗	—	—	
	再診2診	—	宮本	—	宮本	宮本	
脳神経外科 (2階)	1診	倉光	根来 (予約のみ)	交代制	交代制	須崎	
	2診	杉山	横山	江口		伊藤	
	3診	安藤					
	4診	高橋					
外科 (1階)	1診	片岡 (消化器)	服部正 (消化器)	加藤彩 (乳腺)	末永 (肝胆脾)	多代 (一般・肝胆脾)	
	2診	村上 (心臓血管・午前) 亀井 (形成2・4週午後)	鈴木 (一般・肝胆脾)	近藤建 (一般・消化器)	林孝・加藤彩 (乳腺)	林孝 (乳腺)	
	3診	羽田 (一般・消化器)	中山智 (心臓血管)	田嶋 (一般・消化器)	山家豊 (一般・消化器)	木部 (一般・消化器)	
	4診	森田 (乳腺・午後/再診)	児玉 (末梢血管 4週以外・午後)	関 (呼吸器)	萩原 (心臓血管)	竹内崇 (心臓血管)	
	5診	山田勝 (3週以外)		竹田伸 (一般・消化器)	森田(乳腺)		
	特別診察室						
整形外科 (1階)	1診	家崎	平良	阿部	杉山	生田	
	2診	杉山	阿部	家崎	生田	平良	
	3診	—	浅井(リウマチ)	浅井(人工関節)	—	—	
	4診	佐藤(人工関節)	服部(リウマチ)	佐藤(リウマチ)	—	服部(リウマチ)	
	5診	服部(人工関節)		小嶋(リウマチ)	小嶋	小嶋(リウマチ)	
	6診					風間(2週)	

※精神科では当面の間、初診患者の受入れを停止しております。

※ stom 外来… 火曜1・2・3・4週 ※末梢血管外科は完全予約制です(13:30~15:30)。 ※形成外科(13:30~15:30)

診療科		月	火	水	木	金	
皮膚科 (3階)	1診	江畑	伊藤	伊藤	清水	伊藤	
	2診	池谷	池谷	竹原	大野	池谷	
	3診	日高	日高	江畑	日高	江畑	
	4診	—	—	—	竹原	—	
小児科 (3階)	午前	1診	二村 (初診・一般)	交代制 (初診・一般)	二村 (初診・一般)	交代制 (初診・一般)	田中 (初診・一般)
		2診	堀部 (血液・腫瘍)	堀部 (長期フォロー)			
		3診	前田 (長期フォロー)	前田 (長期フォロー)	前田 (長期フォロー)	前田 (長期フォロー)	前田 (長期フォロー)
		4診	後藤雅 (長期フォロー)	後藤雅 (循環器)	後藤雅 (循環器)	後藤雅 (長期フォロー)	後藤雅 (循環器)
	午後	1診	交代制 (一般)	二村 (アレルギー)	田中 (アレルギー)	交代制 (一般)	金子 (小児外科)月2回 交代制(一般)
		2診	堀部 (長期フォロー) 高橋 (カウンスリング)	竹中純 (神経)			菊井/後藤雅/ 加藤方 (乳児健診)
		3診	前田 (長期フォロー)	交代制 (一般)		前田 (長期フォロー)	高橋 (カウンスリング)
		4診	後藤雅 (予防接種) 木村 (内分泌)月2回	後藤雅 (予防接種)	交代制 (一般)	後藤雅 (予防接種)	後藤雅 (予防接種)
遺伝 (2階)	特別診察室	—	—	服部浩・ 田口・河合	—	服部浩・ 田口・河合	
	遠伝(3階) カウンスリング	看護外来	服部浩・ 田口・河合	—	服部浩・ 田口・河合	—	
※遠伝診療科及び遠伝カウンスリングは完全予約制です。 ※カウンスリング予約枠：月曜1枠(13:00-14:00)、木曜2枠(13:00-14:00、15:00-16:00)							
耳鼻いんこう科 頭頸部外科 (3階)	1診 (初診)	加藤健・中田	寺西・神本	森永・神本	竹内佑	加藤健・神本	
	2診	森永・神本	森永	加藤健	中田 横井 (再診13:30-15:30)	中田	
	3診	寺西	竹内佑	竹内佑	加藤健	寺西(1・3・5週) 森永(2・4週)	
	めまい・耳鳴り・難聴		中田(めまい) 加藤(耳鳴り・難聴)				
眼科 (3階)	1診 (初診)	河合(1・3・5週) 重(2・4週)	伊藤和(1・3・5週) 服部友(2・4週)	近澤	岡戸		
	2診	岡戸	重(1・3・5週) 河合(2・4週)	伊藤和			
	3診						
	4診		廣瀬		廣瀬	手術日	
	5診	服部友(1・3・5週) 小口(2・4週) 鳥居(午後)	近澤	鳥居良	服部友		
	6診	吉田統		久保田	久保田		
産婦人科 (3階)	1診	中西	吉田沙	熊澤	熊澤	中西	
	2診	稲葉	田中秀	稲葉	交代制	吉田沙	
※木曜の診察は、手術がある場合は1診対応となり、どちらかの医師の診察となります。産褥1ヶ月健診は、金曜日に行います。							
泌尿器科 (3階)	初診	鈴木知	交代制	平林	土井	吉野	
	再診	吉野	土井	鈴木知	伊藤	岩間	
	再診	吉澤	—	岡村		平林	
血液内科 (3階)	1診	永井	飯田	永井	飯田	足立	
	2診	足立	鈴木康	今橋伸	鈴木康	今橋伸	
	3診	南	安田	小暮あ	平野大	小暮あ	
	LTFU	飯田(1週)	飯田(2週)		飯田(3週)		
※LTFU：造血幹細胞移植後外来							
専門外来 (3階)	1診	笠原(4週以外) 伊藤公(4週)	小暮あ (12:00まで) 神田(午後)	今橋真 (14:00まで)	横幕 松下(3週午後)	横幕 渡辺(1週午後)	
	3診	小暮あ (14:00まで)	担当医 (1週・3週) 林(2週・4週)	担当医 (12:00まで)	小暮あ (12:00まで)	今橋真	
歯科口腔外科 (3階)	初診	上嶋	渋谷	小田	交代制	成田/白井	
	再診	渋谷	小田	渋谷	交代制	小田	
	再診	小田	上嶋	上嶋			
	再診	成田	宇佐美	宇佐美		上嶋	
	再診	白井	成田/白井	白井		宇佐美	
	放射線治療科 (地下1階)	初診・再診	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵
放射線 (1階)	診断	午前	宇佐見・ 安藤	宇佐見・ 安藤	大岩・ 宇佐見	大岩・宇佐見・ 安藤	大岩・ 安藤
		午後	宇佐見・安藤 大岩(午後3時~)	大岩・宇佐見・ 安藤	大岩・宇佐見・ 安藤	大岩・宇佐見・ 安藤	大岩・宇佐見・ 安藤
	X線TV5	午前			消化器	呼吸器	消化器
		午後		耳鼻いんこう科(嚥下)		耳鼻いんこう科(嚥下)	
	X線TV6	RI/PET	宇佐見	安藤	宇佐見	大岩	大岩
		超音波	大岩・ 森田(午前)	森田	大岩(生検)/ 森田	遠藤・須田 (乳腺)	—
検診	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田		
◎外来受付時間 ○初診/午前8時30分~午前11時 ○再診/午前8時20分~午前11時 ◎休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29~1/3) ◎担当は都合により予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。							